

親(保護者)の役割

1 親としての「学び」

子どもは 親の
背中を見ながら育ちます



子どもは、親の生き方や言動にふ
れながら多くのことを学びます。
“学ぶ親”を目指しましょう。

2 親は「理解者・支援者」

子どもは 親の
理解と支援があつて力をつけています



子どもの良さを見つけ、しっかりと
ほめ、応援し、子どもが自信と夢
や志を持つように努めましょう。

3 親は生きる力の「伝授者」

子どもは 親の
強くて温かい言葉を待っています



親の思いや願いをしっかり伝え、
子どもの価値観や道徳性、生きる
力をはぐくみましょう。

家庭・地域の役割

1 家族の団らん・きずな

家族の会話・ふれあいを大切に



会話は家族の基本です。子どもの
話を良く聴き、心が通い合う家庭
の雰囲気をつくりましょう。

2 家族の役割分担

家族一人ひとりが役割を持って



家族が共に働く中で、責任感・自
立心・協調性などが育ちます。
子どもに役割を持たせましょう。

3 地域全体で子育て

地域の行事には子どもと一緒に



子どもは地域の宝であり未来です。
大人みんなが、子ども達に声をか
け、見守り、育てましょう。

1 あいさつ・言葉づかい

あいさつは大きな声で自分から



「あいさつ」は、心と心をつな
ぐ魔法の言葉です。「正しい言
葉づかい」は、豊かな心とあた
たかい人間関係を築きます。

2 基本的な生活習慣

早寝・早起き・朝ごはん



規則正しい生活は、健康な心と
身体を育てます。
まずは、朝一番自分で起床！
生活のリズムをつくりましょう。

3 家庭学習・読書

進んで勉強！ 楽しく読書！



家庭学習は確かな学力を身につ
け、読書は豊かな心を育てます。
「毎日、机に向かう」ことを習
慣にしましょう。

4 善悪の判断・社会的なルール

よく考えて
して良いこといけないこと



善し悪しの判断力を持つことや
社会のルールを守って行動する
ことは、人として生きる上での
基本です。

心豊かでたくましく生きる島原っ子をはぐくむための しまばら家庭教育 三・三・七拍子！

— 子どもに 愛と思いを伝え 手本を示し ほめて 叩って 見守って —

我が家の目標

(家族で話し合って決め 家族みんなで取り組みましょう)



7 メディアとの つき合い方

使い方はルールを決めて



テレビ・スマホ・ゲーム機など
の長時間の使用は、子どもの成
長に良くない影響があります。
家庭でルールをつくりましょう。

6 命の尊さ

かけがえのない命を大切に



命はひとつ。かけがえのない宝
物です。
自分の命と、まわりのすべての
命を大切にしましょう。

5 思いやり・素直な心

言葉にしよう
「ありがとう」「ごめんなさい」



思いやりや感謝の心を、素直に
言葉にして、自分も相手
も心があたたかくなり、より良
い人間関係が築けます。